

自分と向き合いながら  
ライフスタイルを探す

川崎陶芸クラブ



今や川崎文化祭の展示部門には欠かせない「川崎陶芸クラブ」(鈴木絹子代表、会員13人)の展示コーナー。会員の丹精込めた力作が、所狭しとテーブルに並べられます。作者の思いが込められた花器や一輪挿し、茶わん、ぐい飲みなどさまざまな作品が、訪れる人たちを楽しませてくれます。

同クラブの発足は30年前、公民館主催の陶芸教室で集った仲間が独立し、結成しました。現在は川崎町以外の会員も集い、30歳代から80歳まで幅広い年代が昼の部、夜の部に分かれて創作しています。

講師は、陶芸教室当初から指導を続ける藤沢町在中の陶芸家、北澤与志夫さん。「先生は自分の持っているすべてを隠さず生徒に教えてくれる。先生自身が楽しんでながら陶芸をしているので、私たちも気負わず制作することができます」と千葉英利子さん。藤沢町は話します。



完成時の姿を思い浮かべながらろくろを回す会員

「以前は、食器は何でもよいと思っていたが、自作の器で食べる今では、食事が楽しくなった」と語る鈴木絹子代表。陶芸は、作陶の時間だけでなく、会員のライフスタイルそのものを変えたようです。

「都会では田舎暮らし・スロライフにアコがれている人が多く、大東町は、自然資源などに恵まれた地域。住んでいる人がそれに気付き、地域に誇りを持ってほしいですね」と郷土への思いをさわやかに話してくれました。

ふれ-ふれ-クラブ



千厩中学校卓球部

わたしたち千厩中卓球部は、男子が2年生2人、1年生5人、女子が2年生7人、1年生3人の計17人で協力しながら、日々頑張っています。

地区新人戦では、男子団体3位、女子団体2位という結果で、男女ともに県大会出場を果たしました。コーチや先生の厳しいご指導の下、部活動や夜間練習を精いっぱい取り組んできました。惜しくも県大会では、男子は1回戦敗退、女子は2回戦敗退という結果になりましたが、来年度の中総体は、2年生にとって最後の大会なので、男女とも、また県大会に出場し、好成績を取られるように頑張りたいと思います。

文・女子部長の三上万由子さん(2年)

MEMO 活動メモ

- 活動日時...第2・第4水曜
- 【昼の部】9:30~15:00
- 【夜の部】19:00~21:00
- 活動場所...川崎公民館
- 連絡先...鈴木 ☎432335

と語る鈴木絹子代表。陶芸は、作陶の時間だけでなく、会員のライフスタイルそのものを変えたようです。

19年の春東京からUターンし、リンゴ2.5畝、稲1.5畝、ブルーベリー40坪を栽培する家業の「したみち農園」で働く務さん。「消費者が納得する品物を納めたい」と、現在果樹の栽培技術を習得しながら、日が落ちるまで農作業に没頭しています。



リンゴ栽培の魅力に引き込まれて— 及川務さん(大東)

うちの自慢!

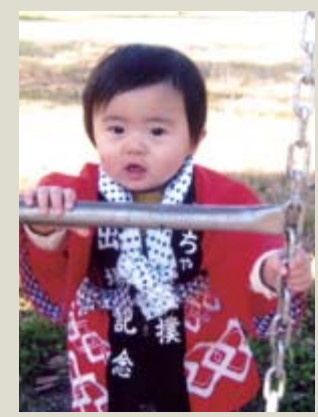
小十郎(ボダーコリーのオス)

伊達政宗の片腕、片倉小十郎(初代)のように知勇に優れた犬になってほしいです。  
鎌田芳さん方(一関)

かわいいペット大募集!

①写真(デジカメ画像可)②名前③種類とメスオス④応募者の住所・氏名・電話番号⑤40字程度のコメントを明記して市役所秘書広報課(メール可)まで。

水谷日夏花ちゃん(一関・右)  
18年5月30日生まれ  
パパ文昭さん/ママみさえさん  
「仲良し兄弟!2歳のわたしはお兄ちゃんのバスケット観戦が趣味です」



小野寺航汰ちゃん(一関)  
19年10月12日生まれ  
パパ邦彦さん/ママ真紀さん  
「心も体も大きく元気に育ってね!!」



三浦琉維ちゃん(一関)  
19年7月20日生まれ  
パパ伸也さん/ママ真紀子さん  
「やんちゃでわがままなときもあるけど、と〜っても愛してるよ」



キッズ写真館

1歳から4歳ぐらゐまで  
子どもたちを募集!

①写真(2カ月以内に撮影したもの・デジカメ画像も可)②氏名(ふりがな)③生年月日④住所⑤電話番号⑥父母氏名⑦30字程度でお子さんへのメッセージを明記して市役所秘書広報課 ☎021-8501(住所不要)またshishokoho@city.ichinoseki.iwate.jpまで。(毎月先着3人)